公益財団法人
福島県障がい者スポーツ協会

主な活動場所：福島県福島市

主な取組①　スポーツからはじめる共生社会実現プロジェクト（パラスポーツ出前講座）

県内の学校や総合型地域スポーツクラブ、地域公民館、福祉事業所、地元企業、地域団体等特定の対象を絞らず、全ての団体からの要望に応じて、ボッチャ、車いすバスケットボールなど様々な競技の体験教室や講演からなる出前講座を実施しています。

実施にあたっては、東京2020パラリンピックボッチャ競技日本代表監督の村上光輝氏（福島市出身）を事業全体のコーディネーターとして、ボッチャを始めとした各種競技の講師として活動いただくほか、競技に応じて県内ゆかりのアスリートや関係者等を講師に迎えながら行います。

（例）豊島英氏（男子車いすバスケ元日本代表）

取組を通じたパラスポーツの魅力発信をきっかけに、誰もがいきいきと暮らしていける共生社会の実現を目指します。

【出前講座の様子】

主な取組②　スポーツからはじめる共生社会実現プロジェクト（パラスポーツ用具等貸出）

パラスポーツをより多くの方に身近な場所で触れてもらえるよう、ボッチャ競技セット・競技用車いす・タンデム自転車等を始め競技用具の貸出を行っています。【対象：個人・団体誰でも】

障がいがある方がスポーツを始めるきっかけとなるよう、個人の障がい特性や希望に応じた用具の貸出を行うほか、障がいがない方にもより深く体験してもらうため、上記出前講座の実施と合わせた用具の貸出を行います。また、各種イベント等において主催者の要望に応じて競技用具を貸し出します。

（用具貸出のみならず、ブース運営等も対応可です。）

【 競技用車いす】

【 ボッチャ競技セット】

【 タンデム自転車】

〒960-8670　福島県福島市杉妻町2-16（福島県スポーツ課内）
【H P】https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/fsad2011/
【TEL】024-521-7875
【MAIL】para-sports@pref.fukushima.lg.jp（担当：渡邉）